児童文化センター

1月21日㈯午後2時30分
新しい児童文化センターへ行こう!

ふしぎがいっぱい・遊びがいっぱい・体験がいっぱい。学びと遊びが体験できる子どもたちの総合文化施設・児童文化センターがリニューアルオープン。この新館の魅力を紹介します。

問い合わせは　**児童文化センター　☎224-2548**

建物そのものが教材です

新館は、太陽光発電や雨水利用システムなど、さまざまな環境エネルギーを利用しています。仕組みが見えるエレベーターやポンプ室、太陽集光機と光ファイバーを使った太陽光の室内照射など、子どもたちにとっては建物そのものが教材となります。魅力的で何度も利用したくなる施設です。科学や芸術などの体験を通して、子どもたちの夢を育て、可能性を広げます。

最先端のプラネタリウム

星の間を自由に飛び回り、宇宙から天体の表面を観察する、まるで宇宙旅行のような気分が味わえます。立体音響とともにドーム全体に映像が投影できる県内初、最先端のプラネタリウムが新館の大きな目玉です。また、投影する番組は、市民が原画やBGMを作成し、演劇クラブ員が声を担当した手作りです。このように市民の力による番組作成は全国的にも珍しく、掛け替えのないものです。

Interview

人から人へ文化を伝える

児童文化センター
館長

金子 たみ子

感謝の気持ちを大切に

長年にわたり子どもたちを育ててきた児童文化センターが待望の新館へと移行します。設立43年目を迎え、当時の子どもたちもお孫さんを連れて来るようになりました。今まで多くの人に支えられてきた感謝の気持ちを大切に、新館も今まで以上に市民の皆さまに愛され、笑顔があふれる施設にしていきたいと思っています。

多世代の人が交流できます

交通安全教室や天文教室だけでなく、宇宙クラブや美術クラブなどの各種クラブ活動が行われ、子どもたちの多方面にわたる興味、関心に応える取り組みをしています。

また、子どもだけでなく、多世代の人が交流でき、人から人へ文化を伝える総合文化施設を目指します。地域の人とともに、子どもたちの豊かな人間性を育んでいくためには、ボランティアの人の協力が欠かせません。次代を担う子どもたちのため、ぜひ、ご協力ください。

いつ来ても、いつも違う体験ができる児童文化センター。ここでしかできない体験ばかりです。現在、整備中の交通公園も平成25年春に完成予定。多くの人の来館を心よりお待ちしています。

観察の森ゾーン
なじみのライオン像のある豊かな森林です

ほしのみち
ぐるぐる美術館・壁に作品を展示します

エレベーター
仕組みや構造が見え子どもの好奇心を刺激

プラネタリウム
ゆったりとしたシートで大人も子どもも楽しめます

利用案内

開館時間＝午前9時～午後4時30分（21日は午後2時30分から）
休館日＝月・第2木曜、（祝日の場合はその翌日）
プラネタリウム観覧料＝高校生以上300円、小中学生100円、障害者手帳などを持っている人とその付添人1人は無料

ボランティアを募集

子どもたちをサポートするボランティアを募集します。
対象＝中学生以上
内容＝読み聞かせ、図書貸し出し、各教室の補助など
申し込み＝同館へ

オープニングイベント

日時＝1月21日㈯午後2時30分・22日㈰午前9時
内容＝プラネタリウムの特別投影（無料）、サイエンスショー、マジックショー、工作教室、自然エネルギー教室、替えるの歌をつくろう、クラブの公開練習など

図画作品展

期間＝1月21日㈯～2月12日㈰
対象校＝敷島小・広瀬小・清里小・笊井小・時沢小・大胡小・三中・鎌倉中・富士見中・元総社中・春日中・粕川中

理科研究優秀作品展

期間＝1月21日㈯～2月12日㈰
対象校＝駒形小・清里小・一中・春日中

児童文化センターホームページ
http://www.jbc.menet.ed.jp

Interview

上小出町一丁目　丸田 法子さん
千乃さん

親子で楽しみにしています

法子さん　旧館にも毎週のように親子で遊びに来ていました。新館には絵本コーナーもできるのでとても楽しみ。子どもにいっぱい絵本を読んであげたいです。

千乃さん　絵本がたくさんあってうれしい。あと、周りに森ができるので、お外でもいっぱい遊びたいな。

左／西片貝町　諸田 大和さん
右／東大室町　千吉良 佳音さん

クラブ活動を充実させたい

諸田さん　新しいプラネタリウムは今からとても楽しみです。環境冒険隊の活動も頑張ります。みんなと一緒にいっぱい勉強するぞ。

千吉良さん　新館の素敵なホールで合唱やオーケストラの発表会をするのが楽しみです。広いホールなので、たくさんの人に来てもらいたいな。